

冬の模擬ゼミ 2025

宇都宮大学 地域デザイン科学部

宇大 地デザでの学びを
実際の教室で体験しよう!

12/13 SAT.
10:00 - 12:00

宇都宮大学 陽東キャンパス
11号館 教室



自分の興味のある分野で
どのようなことが学べるかわかる!

各ゼミあたりの参加者は約20名の
少人数で大学生や教員とじっくり話せる!

大学生から直接話が聞けるから
実際の大学生活の様子がわかる!

当日までの流れ

1

参加申込み

【ご希望のゼミ名(学科名)】を
進路や担任の先生にお知らせください。

※定員に達し次第締切とします。

※生徒のみなさんによる個別申し込みはできません。



2

事前学習

参加者には事前学習の課題を連絡
するので、各自取り組んでください。

※例：ゼミテーマに関連した場所を探して
写真を撮るなど



3

当日

事前学習の成果物をもとに
他校の高校生や大学生、教員と
ゼミを行います。

大学生活について聞く機会もあります!

コミュニティデザイン学科 ゼミ

白石 智子

専門：臨床心理学・パーソナリティ心理学

まちづくりに心理学を活かしてみよう



建築都市デザイン学科 ゼミ

石川 和輝

専門：建築環境工学・建築設備工学

熱負荷を減らすための建築設計



社会基盤デザイン学科 ゼミ

大森 宣暁

専門：都市交通計画

誰もが移動しやすいバリアフリーのまちづくり



令和 7 年 11 月 12 日

進路指導ご担当者様
高大連携ご担当者様

宇都宮大学地域デザイン科学部長
横 尾 昇 剛

「冬の模擬ゼミ 2025」についてのご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配に預かり、厚く御礼申し上げます。

さて、宇都宮大学地域デザイン科学部では例年「夏の模擬ゼミ」「秋（冬）の模擬ゼミ」として生徒の皆様が大学の学びを少人数で体験してもらうという企画を実施しております。

今年度には去る 7 月 26 日に「夏の模擬ゼミ 2025」を開催いたしました。この冬につきましても 12 月 13 日に「冬の模擬ゼミ 2025」として開催することといたしました。今回も本学部の 3 学科の大学生（大学院生）と共に大学のゼミを体験してもらおうと考えており、それぞれ設定されたテーマについて事前学習・ディスカッションを行います。これにより、生徒の皆様が大学での学びをより具体的にイメージでき、また、進学への意欲の増進にも寄与できるのではないかと考えております。

ご参加に関しては、今回初めてご参加でも、夏に引き続きのご参加でも、どちらでも新たな発見があるのではないかと思います。少人数でのゼミを開催するという内容のため、限られた人数となってしまいますが、ぜひご参加をご検討いただけますと幸甚です。

記

1. 日程・場所

- ・ 12 月 13 日（土）10 時 00 分～12 時 00 分
- ・ 宇都宮大学陽東キャンパス 11 号館 1 階ロビーにて受付（ゼミによって教室が異なりますので、詳細な場所は当日ご案内いたします）

2. 内容

- ・ 今回のテーマは以下の通りです。
 - 1) 白石智子（コミュニティデザイン学科／臨床心理学・パーソナリティ心理学）
「まちづくりに心理学を活かしてみよう」

【概要】

まちづくりと心理学ってどう関わるの？と思うかもしれませんが、「持続可能な暮らしの実現に向けて、人や組織がよりよくつながるしくみを作る」コミュニティデザインでは、心理学の視点も大いに役立ちます。この模擬ゼミでは、現在栃木県内で導入に向けた実証実験が進められている「自動運転バス」を取り上げ、新しい考え方やしくみを、人々が理解し、信頼し、安心して生活の中に取り入れていく「社会的受容性」を高める取り組みについて、心理学の視点を活かしながら考えます。まさにリアルタイムの課題について、高校生が関わるしくみをデザインしましょう。まちづくりに関わる公務員の方々も参加します。

2) 石川和輝（建築都市デザイン学科／建築環境工学・建築設備工学）

「熱負荷を減らすための建築設計」

【概要】

気候変動が進行する昨今、冷房にかかるエネルギー消費を減らしつつ、居住者がより快適に過ごせる建築空間の実現が求められています。室内熱環境は、建物躯体からの熱伝達、窓からの日射取得、人体や機械装置からの発熱、空調による熱処理などの要素が複合的に作用して形成されます。模擬ゼミでは、壁体や窓が室内熱環境の形成にいかに関与するか学ぶとともに、冷房負荷を減らすためにどのような建築設計上の工夫が必要となるかを考えます。

3) 大森宣暁（社会基盤デザイン学科／都市交通計画）

「誰もが移動しやすいバリアフリーのまちづくり」

【概要】

人口減少・少子高齢社会に直面する我が国において、高齢者や障害者、子どもや子ども連れの人々を含めた、誰もが移動しやすいバリアフリーのまちづくりが求められています。このゼミでは、グループディスカッションや、車いすとベビーカーなどの利用体験を通して、バリアフリーのまちづくりを実現するために何が重要かを議論したいと思います。

- ・1ゼミを最大20名程度とするため、1校からの申込みは1ゼミあたり最大3名の参加とさせていただきます。なお、1校で複数のゼミにお申し込みいただくのは問題ございません（1校あたり3名×3学科＝最大9名まで）。
- ・テーマに関する「事前課題」は、お申し込みいただいた後に別途お知らせします。なお、テーマ等に変更が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

3. 参加申込みについて

- ・参加をご希望の場合、**11月28日（金）**までに【ご希望のゼミ名（学科名）】と【参加生徒の人数・お名前・フリガナ】を担当教員の若園宛にご連絡ください（連絡先は下記）。なお、定員に達し次第締切といたします。
- ・申し込みは学校単位でお願いしております。生徒個人からの直接の申し込みは受け付けておりません。
- ・万一新型コロナウイルスの感染拡大があった場合は、大学での判断により本イベントをオンラインにて実施、あるいは中止することもあります。大変申し訳ございませんが、あらかじめご了承ください。

以上

< 申込 >

宇都宮大学地域デザイン科学部・若園

Eメール：pontono@cc.utsunomiya-u.ac.jp

Tel/Fax（研究室直通）：028-689-7184

< 問い合わせ >

若園（上記）、または地域デザイン科学部係

Eメール：rdo@a.utsunomiya-u.ac.jp

Tel：028-689-6231（担当：小林・尾畑）